

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社 朝日通商	代表取締役社長	後藤 耕司	香川県	運輸業, 郵便業	asahitsu@tsuushou.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	荷主取引先と連携により、荷待ち時間や運転手の手作業での荷卸しの削減, 附帯作業の合理化等について積極的に提案します。
2	A ②	予約受付システムの導入	トラックの予約受付、配車システムを導入し、荷待ち時間を短縮します。
3	A ③	パレット等の活用	パレット、カゴ台車, 折りたたみコンテナ、通い箱等を活用して、荷役時間を削減します。
4	A ⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	荷主取引先と出荷時の順序や荷姿を想定した生産・荷造り等を行い、荷待ち積込・荷卸し時間を短縮します。
5	D ①	荷役作業時の安全対策	荷役作業による労働災害の発生を防止する為、安全な作業手順を周知すると同時に危険マップの作成及び作業環境改善を実施します。
7	F ①	長距離輸送の効率化・労働時間削減	トラックの長距離運行を複数のトラックドライバーで分担する中継輸送を構築、日帰り勤務を可能とすることにより労務負担の軽減や人手不足の緩和を図ります。

PR欄	私達は日本の産業の発展に寄与し、豊かさをつなぎます。私達はライフラインの担い手として安全を第一優先で考え、運送、保管作業、販売事業を通し、より効率的で無駄の無い、人と環境にやさしい物流システムを提供します。お客様に笑顔になって頂けることを、心からのサービスと考え、お客様に合ったご提案が出来るよう貢献し続けます。
-----	--